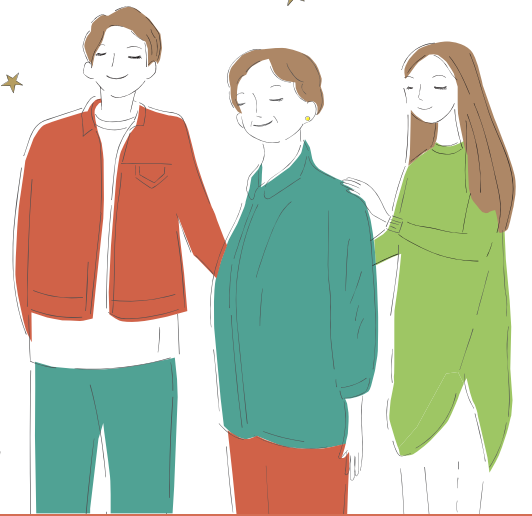


# コ存がるスイツチ!!

久留米市社会福祉協議会



vol.2

## 「生活支援体制整備事業」って何?

少子高齢化が急速に進むなか久留米市役所では、

・在宅での医療と介護サービスの一体的な提供

・認知症となった方や家族への支援

・介護予防事業と自立した生活のための支援の充実、強化

など、様々な事業に取り組んでいます……ちよっと……ムツカシイですね。

そこで今回、社協探検隊Pが報告する、つながるスイツチ!! 第2回目は「生活支援体制整備事業」って何?です。少子高齢化の進展に対応するため、自らが暮らす地域の未来を考え、支え合える仕組みづくりを校区ごとにひろめることを目的にしているのが「生活支援体制整備事業」です。久留米市社会福祉協議会は、久留米市から「生活支援体制整備事業」を受託しています。では、実際どういったことを行なっているのかをご紹介します。

### 生活支援体制整備事業 って何?

その地域で暮らす住民が生きがいをもって自分らしい生活をおくるために、地域全体で見守り、支え合う

ことやその地域に暮らす人々と、福祉の事業所やボランティアグループなど、様々な人・団体が協力し合い、支え合える地域づくりを広げていくことです。

### 実際にどんなことをしているの?

#### (1) 校区支え合い 推進会議

「支え合い推進会議」は、地域に暮らす人、自らで地域の課題や未来について話し合い、住民同士の繋がりをより高めるために作られます。「支え合い推進会議」の構成は、各校区で異なりますが、約15人〜30人の方達が参加し、おおむね2か月に1回の会議が行われています。参加者は、民生委員、地域団体(ふれあいの会、老人クラブなど)、PTAなどさまざま。ゴミ回収の立ち当番や、子どもたちの見守り、配食などすでに地域で行なっている活動に加え、そこに「+α」で何かできることはないかと話し合います。話し合いの

メインになっているのは、地域の困りごと。例えば、「一人ぐらしの高齢者の方も増えてきているので、今、高齢者の方々がどういったことに困っているのか皆で調べて、それを、どう解決していくか話し合います。解決のために、新たに支援の団体を立ち上げたり、地域の事業者さんへ参加をお願いすることもあります。





生活支援コーディネーター 橋口 康宏さん

## (2) 生活支援 コーディネーター

社協の生活支援コーディネーターは久留米市内の校区で支え合い推進会議の立ち上げを支援し、会議の運営サポートや、情報収集・提供などを行い一緒に、住みやすい地域づくりを目指します。「自分が住んでいる地域に、こんなに困っている人がいるんだと、まずは気づくこと、意識することが大事になります。地域共生社会と言われていて今、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者・・・など、同じ地域には、様々なたくさんの人達が住んでいます。皆が一緒に、安心して暮らしていくためのお手伝いをしています」と、社協の古賀さんは話します。今までは、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者・・・それぞれサポートする担当団体、グループなどは分かれていました。でも最近、



分けて解決していくのではなくそれぞれ横の繋がりに大事にし、それぞれが皆自分のこととして考えていくという動きが出てきているそうです。横の連携ができることで、新しいサポートの形が作れたり解決の動きがスムーズにできることを目指します。また、校区の会議でアンケートをとった際に、地域活動に興味のある若い世代の方々が多くいることが分かり嬉しかったと古賀さん。「活動をする、困っている人と助ける人が、ひとつつながる。活動を通して、人々とのつながりが増えていくことが嬉しいです」



としあき 溝江 利商さん 田中 亜依さん



久留米市 健康福祉部 地域福祉課の様子

- 地域の眠っている力を呼び起こすお手伝いをしています。
- 地域みんなで、暮らしやすい地域づくりを行います。
- 支援が必要な人たちを地域のなかで支え合う、支え合い活動の活性化を図ります。



## 取材を終えて

今年の4月から久留米市健康福祉部 地域福祉課に配属された溝江利商さん、「以前、長寿支援課にいた時の知識も生かし地域の困り事に寄り添っていきたいです。趣味は卓球。休みの日は、体を動かしてリフレッシュしています」と話されます。古賀公浩さんの趣味は、岩盤浴や温泉巡り。休むときはしっかり休んで、仕事に臨んでいるそうです。田中亜依さんは社協のスタッフさんですが、現在は市役所に出向中です。趣味は、食べることとライブに行くこと。愛犬との時間も大事な癒しの時間だそうです。



古賀 公浩さん 溝江 利商さん 田中 亜依さん

次回のつながるスイッチ vol.3 は「支え合い推進会議 各校区の取り組み」を紹介いたします。

つながるスイッチ!!はHPでもwebマガジンでも掲載中

## 久留米市社会福祉協議会

〒830-0027 久留米市長門石1-1-34  
TEL: 0942-34-3035  
FAX: 0942-34-3090

メール: [heartful@heartful-volunteer.net](mailto:heartful@heartful-volunteer.net)  
HP: <http://www.heartful-volunteer.net>

久留米市社会福祉協議会 検索

webサイト

[note—つくる、つながる、とどける。]で「つながるスイッチ!!」を検索してください!

